

平成27年度観光振興施策実施状況報告書(個票)

No.1

I 人材の育成
(1) 観光に携わる人材の育成

施策名	①ホスピタリティの充実と向上
ねらい	
これまでのホスピタリティの充実に関する取り組みは、主に啓発活動が中心であった。今後、観光振興を図る上では、さらなるホスピタリティの充実と向上が不可欠である。そこで、より具体的に、目に見える形で施策を展開していく。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> 観光ボランティア等の観光関係者を対象としたスキルアップ研修を開催 南予博自主企画プログラムの実施主体となる住民グループを対象としたおもてなし講座の開催 おもてなしの心がこもった人材育成を図るための職業訓練カリキュラムを開発し、職業訓練に着手
市町	<ul style="list-style-type: none"> 観光地の美化運動の推進(四国中央市) 観光行政、民間観光事業者及び市民ボランティアガイド等の勉強会を開催(新居浜市) サイクリングインストラクターの養成、コース整備、乗り方教室の開催(今治市) 中国語講座を実施(松山市) 観光コンシェルジュ(観光案内人)の配置(久万高原町) 内子町町並みガイドの会及び内子町外国語ガイドの会によるおもてなし学習会の開催(内子町)
民間	<ul style="list-style-type: none"> 近代化産業遺産、食、観光、産業、自然、文化財等を題材にした新居浜検定を実施(新居浜商工会議所)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
ボランティアを対象としたスキルアップ研修の開催やインストラクターの養成等、県・市町・民間それぞれで各種取組みを進めているところであるが、引き続き実効性のある事業の展開を図る。	

No.2

I 人材の育成
(1) 観光に携わる人材の育成

施策名	②経営能力の向上
ねらい	
観光事業者等に対して、経営や実務に関する研修やアドバイザー派遣を行うことにより、観光事業者の経営力強化を行う。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> 南予博に向けた誘客のため、住民グループ等を対象として観光まちづくりの取組みを促すセミナーを開催
市町	<ul style="list-style-type: none"> 香川県観音寺市と徳島県三好市との四国まんなか交流協議会の開催(四国中央市)
民間	<ul style="list-style-type: none"> 四国中央市ビジネス・セミナーを年3回実施((独)中小企業基盤整備機構四国支部)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
セミナー開催や観光関係事業者の人材育成に取り組んでいるが、引き続き観光事業者等に対する経営・実務に関する研修やアドバイザー派遣を行い、観光事業者の経営力強化を図る。	

I 人材の育成
 (1) 観光に携わる人材の育成

施策名 ③観光ガイドの育成

ねらい

県民の力を最も観光振興に役立てることのできる観光ガイドの育成を図る。

事業実績

実施者	取組内容
県	・南予住民グループによる町並みガイドの人材育成・交流や、相互誘客を図る交流会を開催
市町	・観光案内センター(観光広報係)の設置(四国中央市) ・観光人材バンク制度(観光ガイド)を創設(久万高原町) ・観光ガイドを実施(内子町)
民間	・観光ボランティアガイドや四国観光検定の合格者等を対象とした研修会を開催(愛媛県観光物産協会) ・市内小学生を対象とした学習資料の配布や新居浜検定受験の取組み(新居浜商工会議所)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

県・市町・民間のいずれも有償・無償のガイド育成に注力しており、さらなるホスピタリティの充実・向上や観光産業の強化に向け、引き続き資質向上を図っていく。

I 人材の育成
 (2) 国際観光案内人の育成

施策名 ①ボランティア通訳ガイド育成支援

ねらい

観光振興の最前線で活躍している観光ボランティアガイドの方々に対する、語学対応の支援は、これまでも行ってきたが、今後の外国人観光客の増加に対応するためには、それらの対応をより強化していくとともに、大学等と連携し、海外留学生と協力する体制整備を図っていく必要がある。

事業実績

実施者	取組内容
県	・バスツアー同行及び観光案内現場体験等による、外国語ボランティアガイドへのスキルアップ研修を実施
市町	・外国人観光客等の要望に応じて観光地の案内を行うボランティアガイドを実施(松山市)
民間	・市民の外国語能力を地域交流やボランティア等に活かすための語学講座を開催((公財)松山国際交流会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

県や一部市町では、ボランティア通訳ガイドの育成に力を入れているものの、全県下での取組みが今後の課題となっているため、国際観光の一層の推進に向け、引き続き取組みの促進と資質向上を図っていく。

I 人材の育成
(2) 国際観光案内人の育成

施策名 ②観光関連事業従事者に対する語学教育の支援

ねらい

観光関連事業従事者への語学対応の支援は、観光協会主催のセミナー等で行ってきたが、今後の外国人観光客の増加に対応するためには、それらの対応をより強化していく必要がある。

事業実績

実施者	取組内容
県	・観光関係従事者を対象とした外国語(英語・韓国語・中国語)による外国人受入・接客等研修会の開催(松山市、愛媛県観光物産協会、松山商工会議所と共同)
市町	・外国人受入・接客等研修会の開催
民間	・外国人受入・接客等研修会の開催

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

外国人観光客の増加に対応するべく語学教育の取組みが進んでいるが、東アジア・東南アジアをはじめとした外国人観光客の増加を図るため、観光関連事業従事者の語学能力向上の必要性が増していることから、今後とも語学教育の支援を強化していく。

I 人材の育成
(3) 観光に関する理解と関心の醸成

施策名 ①小中学校での学習の推進

ねらい

小中学校においては、これまでも様々な形で地域学習が行われてきた。これをさらに推し進め、観光という視点で地域を見ることで、より一層地域への理解が深まり、将来の観光振興にも大きな力となることが期待できる。

事業実績

実施者	取組内容
県	—
市町	・観光施設における職場体験、ワークショップによる観光資源学習会の開催(四国中央市) ・地元小学生を観光キッズに任命し、主要観光地周辺で子どもたちによる観光客のおもてなしを実施(松山市) ・中学生による地域調査学習に出向き、観光への取組みや特産品等を紹介(鬼北町)
民間	・観光施設における職場体験(株やまびこ)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

観光の視点から体験学習に取り組む事例が増えているが、地域への理解促進の観点からも今後も引き続き観光学習を進め、各種普及啓発活動に加えてより具体的に目に見える形の施策展開を図る。

I 人材の育成
 (3) 観光に関する理解と関心の醸成

施策名 ②観光振興に関する情報周知

ねらい

地域の人々に観光振興の重要性を理解してもらい、高い関心を持って観光客におもてなしを行ってもらうため、新たな観光振興に関する情報周知を行う。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期愛媛県観光振興基本計画の策定・周知(作成冊子配布、HP掲載等) ・国の地域経済分析システム(RESAS)のデータ等を活用した観光戦略等の検討及び結果公表 ・県内外で南予博PR活動を実施
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源や文化財等にかかる学習会の開催(四国中央市) ・ご当地キャラ、ラッピングカー及び観光大使等を活用して各種イベントに参加し、観光PRを実施(東温市)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の偉人「尾藤二洲」没後200年にかかる顕彰事業を実施(尾藤二洲顕彰会・四国中央市観光協会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

県はもとより、各市町において住民向けの情報発信を積極的に実施しており、今後とも、県民が愛媛に誇りを抱き、愛媛の魅力の発信者となるよう、観光に関する理解と関心の醸成に努める。

II 誘客機能の強化
 (1) 情報発信力の強化

施策名 ①インターネット情報の充実

ねらい

インターネットを活用した情報発信は、常に新しい情報を求める観光客の希求に応えるツールとして、重要な役割を担っている。愛媛県の観光HPである「いよ観ネット」を愛媛観光の情報発信ツールの「核」として捉え、タイムリーな質の高い情報提供ができるツールも取り入れて充実を図っていく。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・県観光ホームページ「いよ観ネット」による厳選した旬の観光物産情報の発信 ・SNSを活用した近代化産業遺産の情報発信 ・ホームページ「ちゅうよ観光ナビ」や、フェイスブック等を活用した情報発信
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムな観光情報を外国語で検索可能な観光アプリと多言語観光WEBサイトを構築(宇和島市) ・鉄道歴史パーク独自のホームページの作成(西条市) ・ホームページの新規リニューアル及びフェイスブックページの作成(上島町) ・砥部焼PR映像を製作し、大手動画サイトYouTubeのTrue Viewインストリーム広告などで発信(砥部町) ・お勤めの観光コースと魅カスポットを音声ガイド付きで案内するアプリ「内子さんぼ」を開発(内子町) ・町制60周年を記念し町の魅力を集めた映像集を作成、町内外に「暮らしてよいまち松野町」をPR(松野町)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ブロガーを募集し、新居浜を旅した感想をブログで紹介(新居浜市観光協会) ・JAFナビ内に「おすすめドライブコース」、「おすすめスポット」を掲載しPRを実施(東温市観光物産協会) ・ホームページの新規リニューアル及びフェイスブックページの作成(上島町観光協会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

県・市町・民間のいずれも、ICTを活用した情報発信に積極的に取り組んでいるところであるが、インターネットを活用した情報発信の重要性が高まっていることから、今後も様々な媒体を活用した情報発信に取り組む。

II 誘客機能の強化
 (1) 情報発信力の強化

施策名 ②マスメディア等の有効活用

ねらい

インターネットによる情報発信が盛んになった今日でも、旅行雑誌やテレビといったマスメディアは、観光客を動かす大きな力を持っていることから、マスメディアを有効に活用し、多角的な情報発信を図っていく。また、観光大使制度により、国内外に幅広く観光情報を発信する。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏及び近畿圏におけるPR活動、プレスリリース資料作成・配布等、パブリシティ活動の推進 ・首都圏で俳優・タレントをゲストに迎えた知事とのトークセッションを開催し、県産農産物のPRを実施 ・伊予観光大使をゲストに招いた観光PRイベント等、本県に関する観光・物産等の情報発信の実施 ・松山市の広報誌「広報まつやま」に南予9市町の観光情報を年6回掲載
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・新居浜ふるさと観光大使を新たに1名委嘱(新居浜市) ・毎週金曜日、FM愛媛で観光情報を放送(西条市) ・観光情報誌や新聞、TV、ケーブルテレビを活用した観光情報の発信(四国中央市) ・地元CATV・愛媛CATV・愛媛新聞・南海放送ラジオ・ローカル局ラジオ等でイベント広報を実施(西予市) ・愛媛CATVたうんチャンネル内において、毎月イベント情報等を発信(砥部町) ・女優の竹下景子氏と、写真家の関口照生氏の両名をまちづくり応援大使に委嘱(内子町) ・町制60周年に向け、メディアを通じた各種プロモーションを行い効果的なPRを展開(松野町)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・CATVによる四国中央市PR事業の実施(株四国中央テレビ) ・広島CATV制作の旅番組で東予観光スポットを取り上げ、広島・全国のCATVで放映(愛媛県観光物産協会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

メディアの効果的な活用や観光大使制度による情報発信に努めており、今後も、本県の認知度向上と観光客層に応じた的確な情報発信を行うため、マスメディア及び観光大使制度の有効活用を図っていく。

 II 誘客機能の強化
 (1) 情報発信力の強化

施策名 ③トップセールスの拡充

ねらい

全国の自治体が観光振興に力を入れており、地域間の競争は激化してきている。こうした中、自治体トップが率先して、県内の観光をアピールしていくことはマスコミなどへの露出度も大きく効果的な手段となる。県でも、首都圏等を中心に積極的なアピール活動を繰り返し広げているが、引き続き効果的なトップセールスを拡充していく。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチコピー「アイチじゃないよ、エヒメだよ！」を活用した総合観光プロモーションの展開 ・上記プロモーションと連動し、同じ「愛」がつく県である愛知県と連携した観光PRイベントを実施 ・松山空港国際線を使った旅行商品造成の働きかけや、国際チャーター便増便に向けた関係機関への要請(台湾トップセールス2回、中国トップセールス1回)
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・広島及び岡山において、市長参加の観光PRキャラバンを実施(東温市)
民間	—

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

キャッチコピーを活用した総合観光プロモーションを展開するなど、国内外へのトップセールスに積極的に取り組んでいるところであり、引き続き、県・市町で連携しながら効果的なトップセールスを実施していく。

Ⅱ 誘客機能の強化
 (1) 情報発信力の強化

施策名 ④知名度向上のためのイメージキャラクターの設定

ねらい

愛媛の良さを内外にアピールしていくためには、その象徴となるようなキャラクターを設定することが必要と考えられる。キャラクターの設定に際しては、県内外から広くアイデアを募集し、「愛媛らしさ」をアピールする。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・愛媛&みきゃん応援団の結成、みきゃんチャレンジ動画の作製・配信、絵画コンクール・展覧会の実施 ・県内宿泊施設で「みきゃんルーム」を整備し、オンライン予約サイトで宿泊キャンペーンを展開
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ワールドちゃんぽんクラシックを市の産業まつりと同時開催(八幡浜市) ・観光イベントに市のイメージキャラクターを活用(四国中央市) ・坊っちゃん劇場役者など約40名を観光大使に任命し、市の知名度向上のため各種イベントに参加(東温市) ・公的団体・民間企業に「ゆりぼう」キャラクターデザインの使用を認め、イメージアップに活用(久万高原町) ・貸出し専用とするため、「きほくん」「きじの助」2体を新たに製作(鬼北町) ・ゆるキャラグランプリへ「なーしくん」をエントリーさせ、情報発信を展開(愛南町)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・松山マドンナ大使関連事業を実施し、各種イベントに派遣し観光PRを展開(松山観光コンベンション協会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

県・市町を中心にイメージキャラクターを活用した情報発信の取組みの結果、みきゃんの全国的な認知度が高まるなど成果も上がっており、引き続きイメージアップキャラクターの露出を高め、県・市町の知名度向上に努める。

Ⅱ 誘客機能の強化
 (1) 情報発信力の強化

施策名 ⑤観光振興イベント・キャンペーンの充実

ねらい

観光振興イベントや観光キャンペーンは、大きな集客効果が期待できる。全国各地で観光イベント・キャンペーンが開催されているため、テーマやターゲットを絞った取り組みで「愛媛らしさ」をアピールしていく。

事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチコピー「アイチじゃないよ、エヒメだよ!」を活用した総合観光プロモーションの展開 ・上記プロモーションと連動し、同じ「愛」がつく県である愛知県と連携した観光PRイベントを実施 ・大型店でのPR活動や月間観光情報のタウン情報誌等への掲載、市町庁内LANによる南予の情報発信
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回「ツール・ド・玉川」の実施(今治市) ・えめいやしの南予博2016に向けた地域コアイベントとして大武者行列を開催(宇和島市) ・石鎚国立公園60周年記念イベントや石鎚山系写真コンテストの開催、オリジナル切手の作成等(西条市) ・特産品やB級グルメ等を集めた観光イベントや、イベント会場における観光物産展の開催(四国中央市) ・「探せ! 四国西予ジオの秘宝」イベントを実施(西予市) ・いわぎ桜まつりや、弓削松原海水浴場海開きイベントを開催(上島町) ・まさき村店舗前駐車場にて、まさき町産業祭り「たわわ祭」を開催(松前町) ・年2回の「砥部焼まつり」の開催と、それにあわせた観光PRの実施(砥部町) ・グルメイベント「森の国のおおきやく〜伊予×土佐のうまいもの合戦〜」を年4回実施(松野町)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡、東京、広島で観光キャンペーンを実施(愛媛県観光物産協会) ・九州営業活動や旅行会社・宿泊事業者等を対象にした南予観光旅行商品説明会を実施(旅南予協議会) ・直販生鮮市「食の回廊」の実施(川之江栄町商店街) ・松山空港ビルにおける特産品販売や、新居浜太鼓祭りにあわせた観光物産展の開催(新居浜市観光協会) ・札幌における物産と観光展や、高知での南国土佐皿鉢祭を実施(松山観光コンベンション協会) ・大神輿総練の開催(松山観光コンベンション協会) ・毎月第4日曜に商店街で遊食祭「くまくるまるしえ(門前市)」を開催(くまタウン連盟遊食祭プロジェクト)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

観光物産PRのためのイベント・キャンペーンは各団体が積極的に実施しており、今後も魅力的な観光資源を広く発信し観光客誘致に繋げるため、効果的なイベント・キャンペーンを企画・実施していく。

II 誘客機能の強化
 (1) 情報発信力の強化

施策名 ⑥情報発信拠点の充実・強化

ねらい

観光地に関する情報や、観光客が購入する本県の特産品等に関する情報発信拠点となる施設を県内外において充実・強化することにより、本県を訪れる観光客の利便性を高めるとともに、本県のイメージアップ、県産品のPR及び販売促進を図る。なお、県内における物産観光情報発信拠点は、本県への入口であり多くの観光客を集めている松山市において機能強化を図る方向で検討を進め、県内市町の特産品等を幅広く展示・販売することにより、県下各地域への観光・物産両面での波及効果を高めるよう努める。

事業実績

実施者	取組内容
県	・南予の道の駅や大規模な産直市に「南予博インフォメーション」の会場サインを設置
市町	・四国中央市パートナーショップ事業、観光物産館「ええもん屋」の充実(四国中央市) ・月に2回、観光情報や観光施設のイベント情報等をメールマガジンで配信(久万高原町) ・森の国ぽっぽ温泉を改修(松野町)
民間	・えひめ愛顔の観光物産館で市町観光パンフレットの配布、ビデオ上映による情報発信(愛媛県観光物産協会) ・観光案内情報センターの設置(榊やまびこ)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

県外では、東京アンテナショップ・大阪事務所のほか、名古屋市内の民間施設にも展示販売スペースを開設して情報発信に努めるとともに、県内では松山市内中心部に観光物産情報発信拠点を設置している。今後も、観光と物産の一体的な情報発信に向け、情報発信拠点の充実・強化を図っていく。

 II 誘客機能の強化
 (2) 国際観光の推進

施策名 ①癒しの郷“愛媛”ウェルカムキャンペーンの展開

ねらい

本県は温泉、文化、自然、食等優れた地域資源を有していることから、都市部では享受できない遍路文化で培われた「おもてなしの心」から連想させる“癒し”を、海外に対しインパクトのある表現として、本県インバウンドの主要テーマに位置付けるなど、本県の「強み」を前面に打ち出すとともに、情報発信力の強化等により、認知度の向上を図る取り組みを進める。

事業実績

実施者	取組内容
県	・東アジアの新聞、雑誌、テレビ等のメディアを招請、本県観光資源の取材を通じ、海外での情報発信を実施 ・四国や県内自治体等と共同で海外旅行エージェント等を対象とする観光情報説明会や商談会を開催・参加(四国インバウンドフェア、中国・台湾・韓国・インドネシア・シンガポールファムツアー等) ・25年度に友好交流に関する覚書を締結した中国陝西省と、平成27年7月に友好交流に関する協定を締結
市町	・外国客船寄港の際、太鼓演奏や牛鬼の練り、市民ボランティアによる英語の案内を実施(宇和島市)
民間	・外国客船寄港の際、太鼓演奏や牛鬼の練り、市民ボランティアによる英語の案内を実施(宇和島市観光協会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

東アジア(中国・韓国・台湾)を主なターゲットとしつつ、訪日熱が高まっている東南アジア(インドネシア・シンガポール)等からの誘客促進に取り組んでいるが、今後も東京オリンピック・パラリンピックを見据え、引き続き、東アジア・東南アジア等をターゲットとした誘客・プロモーションの展開を図る。

II 誘客機能の強化
 (2) 国際観光の推進

施策名 ②外国人観光客の買い物環境の整備

ねらい

外国人観光客に対する県内特産物の周知を図るとともに、快適に買い物ができるよう、商業施設側における外国語表記や接客対応を促進するほか、簡易な決済手段や両替ができる施設等を掲載したガイドブック等の充実を図る。

事業実績

実施者	取組内容
県	・外国人受入・接客等研修会の開催(松山市、愛媛県観光物産協会、松山商工会議所と共同) ・免税制度説明会を松山商工会議所と連携し実施
市町	・外国人受入・接客等研修会の開催(松山市、愛媛県観光物産協会、松山商工会議所と共同)
民間	・外国人受入・接客等研修会の開催(松山市、愛媛県観光物産協会、松山商工会議所と共同) ・パスポート提示でくるりんが無料乗車できるサービスを案内した多言語パンフレットを作成(伊予鉄高島屋)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

外国人観光客の増加に対応するため、今後、更なる受入環境の整備が課題であることから、引き続き外国語接客研修やパンフレットの他言語化に取り組むとともに、外国人旅行者向け消費税免税制度に係る説明会を実施するなど、計画的に取り組んでいく。

 II 誘客機能の強化
 (2) 国際観光の推進

施策名 ③東アジアをターゲットとした交流推進

ねらい

現在、松山空港とソウル、上海とは国際定期航路で結ばれているが、外国人利用者数が少ないのが現状である。今後、国際定期航路を持つメリットを生かし、ソウル、上海便の外国人利用者数の増加を目指す。また、松山空港と同じ名を持つ台湾“松山空港”とのチャーター便就航を目指す県内の取組みと連携し、台湾との観光交流の推進を図る。

事業実績

実施者	取組内容
県	・台湾政府、台北市、航空会社、旅行会社等の関係機関に対するプロモーションを実施 ・台湾とのチャーター便の運航促進に係る助成等を実施
市町	・台北温泉まつりで神輿の鉢合わせを市民に披露するなど、観光PRを実施(松山市) ・しまなみ振興協議会と連携し、インドネシアの富裕層をターゲットにした観光客の誘致を実施(上島町) ・台湾の自転車イベント(日月潭Come! Bikeday)への参加及びPR(上島町)
民間	・台北温泉まつりで神輿の鉢合わせを市民に披露するなど、観光PRを実施(松山観光コンベンション協会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

東アジア(中国・韓国・台湾)を主なターゲットとしつつ、訪日熱が高まっている東南アジア(インドネシア・シンガポール)にも対象を拡大して積極的に交流を促進しており、今後とも、プロモーション活動やサイクリングの魅力を活かした誘客促進等、インバウンド施策に力を入れていく。

II 誘客機能の強化
 (3) 広域連携の推進

施策名	①四国内の連携強化
ねらい	
地域の魅力向上のため、四国ツーリズム創造機構や四国の他県との連携を強化し、より効果的な情報発信等に取り組む。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	・四国4県等共同で、国内大都市圏及び東アジア・欧米豪からの誘客や四国の魅力を高める取組みを実施
市町	・四国まんなか交流事業(四国中央市) ・県内外のご当地キャラが集合した「とうおんゆるキャラまつり」や、「フードフェスティバル」の開催(東温市)
民間	・四国4県観光協会連絡会議の開催や大型店での観光PRの展開、情報提供等(愛媛県観光物産協会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
四国ツーリズム創造機構をはじめ、多様な連携による取組みを進めているところであるが、引き続き関係団体との役割分担のもと、四国内の連携強化を図り、広域観光を推進する。	

 II 誘客機能の強化
 (3) 広域連携の推進

施策名	②瀬戸内圏域等の連携強化
ねらい	
瀬戸内海という稀有な観光資源を最大限活用するためには、航路のある九州も含めて、瀬戸内圏域での連携は不可欠とできない。特に、新幹線で移動する観光客を誘致するため、広島県との連携は重要であり、観光客のニーズを汲み取ったルート形成を行う。また、九州新幹線の全線開業により、九州への入込客の増加が予想されることから、この観光客を誘客するため、航路を活用したルート形成も行う。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	・瀬戸内を共有する7県で設立した瀬戸内ブランド推進連合を、(一社)せとうち観光推進機構に発展改組 ・しまのわで実施したイベントを磨き上げ、誘客を促進するため、4イベントを地元実行委員会等に委託して実施 ・しまのわ関係講師を招聘し、スキルアップ研修やネットワークづくり交流会等を開催
市町	・来訪者がトラブル時の位置情報を、的確に関係機関へ連絡できるよう、位置情報を示す表示板を設置(今治市) ・西予市と大洲市のルートでモニターツアーを実施(大洲市、西予市)
民間	-
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
瀬戸内しまのわ2014の成果を継承しながら、引き続き瀬戸内海の観光振興を図るため、広島県・せとうち観光推進機構等の関係団体との連携の強化に取り組む。	

II 誘客機能の強化
 (3) 広域連携の推進

施策名	③県内市町との連携強化	
ねらい		
<p>本県の観光地を訪れた方に、他の地域の観光地を訪問してもらうため、県内市町が連携し、魅力ある広域観光ルートの開発に取り組む。また、地域の偉人や伝承などに光を当て、観光ルートに物語性を持たせることにより、より一層の魅力向上に努める。</p>		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> 旅行者の滞在日数の拡大を図るため、県内観光素材が組み込まれた旅行商品を造成 山の魅力でおもてなしチームの運営や、山の魅力ブランド化の推進、山ファンの創出等 	
市町	<ul style="list-style-type: none"> 松山市・東温市・砥部町で構成する広域観光連携推進協議会による取組み推進(松山市、東温市、砥部町) 宇和島圏域で合同イベント「秀宗公大号令 宇和島圏域大集合！」開催(宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町) 四国中央市と新居浜市が連携したNS観光推進協議会による観光宣伝を実施(四国中央市、新居浜市) えひめ町並みミュージアム構想推進協議会での女子旅モニターツアーの実施(大洲市、内子町、西予市) 	
民間	<ul style="list-style-type: none"> 愛媛県観光物産振興連携協議会において、会員等との連携強化や情報共有を実施(愛媛県観光物産協会) 	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>四国観光立県推進愛媛協議会を中心に、県・市町が観光振興施策の情報共有とイベント等での連携を図ったところであるが、より効果的・効率的に事業を推進するため、今後も県・市町が緊密に連携して各種施策を実施していく。</p>		

 II 誘客機能の強化
 (3) 広域連携の推進

施策名	④二次交通の利便性の向上	
ねらい		
<p>本県に到着した後、宿泊地や観光地へ向かうため、また県外の観光地から県内へ周遊するための二次交通を充実させ、旅行者の利便性の向上を図る。また、一般旅行者だけでなく、教育旅行等の団体旅行にも対応できる二次交通の充実を行う。</p>		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> 南予のバス路線のサポートを優先しながら、県内公共交通事業者の「えひめスマート乗換サポート」を順次展開 	
市町	<ul style="list-style-type: none"> しまなみサイクルトレインを春期・秋期に運行するとともに、旅行商品造成の取組みも展開(今治市) 	
民間	<ul style="list-style-type: none"> イベント開催時に、JR新居浜駅と会場間の無料シャトルバスを運行(新居浜太鼓祭り推進委員会) 	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>国内外からの誘客に当たって二次交通の整備は課題として残っており、今後も継続して取組みを進める必要があることから、観光客の利便性を向上させるため、事業者の協力を得ながら二次交通の充実を図っていく。</p>		

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	①物語性のある観光資源づくり	
ねらい		
観光客により深い印象を与え、観光地を再訪してもらうためには、観光地に物語があることが重要な要素となる。そのため観光地の歴史や成り立ちに注目し、物語性のある観光資源づくりに取り組む。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	・「さくらひめ」イメージを活かした観光商品づくりを目的に、県内モニターツアーを実施	
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・書道パフォーマンス甲子園の開催及び土佐街道ガイドの支援(四国中央市) ・ジオパークへのモニターツアーの実施(西予市) ・ゆめしま海道の2箇所に、海道名の周知を目的とした石碑を設置(上島町) ・「鬼嫁コンテスト」、「鬼の道 標語」等のイベントを企画・実施(鬼北町) 	
民間	・尾藤二洲顕彰事業(尾藤二洲顕彰会)	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
各地で観光素材の磨き上げに取り組んでいるが、観光客により深い印象を与え、観光地を来訪・再訪してもらうためには観光資源に物語があることが重要であることから、今後も物語性のある観光資源づくりを進め、着地型旅行商品の造成等も行いながら、大手旅行会社への売込みや情報発信に努める。		

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	②愛媛ならではの「食」の提供・開発	
ねらい		
本県の海・山の豊富な食材や、ご当地グルメを活用した「食」を切り口とした誘客活動を行う。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> ・しまのわフォローアップ事業として研修会や相談会、試食会や販売イベントを実施し、4種の成果物を開発 ・県産農産物をPRするため、農業団体等と連携し、首都圏・近畿圏を中心に40回以上のフェアを実施 ・県産品(水産品・日本酒)をPRするため、スイス、イタリア、アメリカでのイベントやプロモーションを実施 	
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・「鯛」「たこ」「あなご」を用いた料理店舗の「海ごはん」MAPの作成(松山市) ・「B-1グランプリin十和田」に出展し、今治焼豚玉子飯をPR(今治市) ・石鎚黒茶PR「石鎚黒茶と四国の発酵茶フォーラム」を開催(西条市) ・物産展「まさき町うまいものフェア」を開催(松前町) ・「内子とスイーツコンテスト」を開催し、グランプリに選ばれたスイーツを試験販売(内子町) ・県内外の高校生による松野町の農産物を活用した料理コンテスト「森の国アグリ甲子園」を開催(松野町) 	
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・土居のいもたきの実施(土居いもたき実行委員会) ・東京ビックサイトでのグルメ&ダイニングスタイルショー「ニッポンのいいもの再発見！」出展(東温市商工会) ・「活しゃぶまつり」を実施(佐田岬ツーリズム協会、伊方町商工会) ・ジオアグリ事業として「シルミルク飴」と「ジオみやげ」開発、採用(西予市地域雇用創造促進協議会) 	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
旅の大きな要素である「食」を切り口に様々な取組みを行っているが、今後も「食」を観光振興の重要テーマとし、本県の海・山・川の豊かな食材やご当地グルメを活用するなど、市町・民間とも連携しながら、開発や情報発信に取り組んでいく。		

III 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	③「ニューツーリズム」の推進	
ねらい		
<p>近年、これまでの物見遊山的な観光の枠を超えて、テーマ性の強い観光が増えている。健康志向の高まりに伴い注目されているヘルスツーリズム、豊かな自然の基で行われるグリーンツーリズム、自然環境へ配慮したエコツーリズムなど様々なニューツーリズムが生まれている。このニューツーリズムを活用して、新たな観光客の誘客を図る。特に、南予地域における農家民宿などの宿泊施設の有効活用を図り、グリーンツーリズムを推進する。</p>		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	<ul style="list-style-type: none"> ・石鎚山系エコツーリズム推進(エコツアーの定着強化)のため、市町担当者を対象とした連絡会を開催 ・サイクリストへのグリーン・ツーリズム体験機会の提供及びモニター宿泊の実施
	市町	<ul style="list-style-type: none"> ・具定展望台の夜景活用事業(四国中央市) ・シーカヤック・ハイキング・ポタリングの3部門のプログラム開発、ガイド養成を実施(上島町) ・俳句を活用した観光まち歩き「松山はいく」の実施(松山市)
	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・塩塚高原山焼きバスツアーの実施(榊やまびこ) ・石鎚国定公園指定60周年記念シンポジウムや各種イベントを実施(石鎚山系エコツーリズム推進協議会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>本県の豊かな自然を活かしたグリーンツーリズム、エコツーリズム等の充実に努めているところであるが、近年テーマ性の強い観光が増え、様々な取組みが進められていることから、今後も関係団体との連携のもとニューツーリズムなど多様な観光を推進する。</p>		

 III 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	④体験教育型観光プログラムの作成	
ねらい		
<p>近年、修学旅行をはじめとした学校教育において、体験教育型の観光が重要視されている。本県の豊かな自然と伝統文化を最大限に活用し、本県独自のプログラムとして整備していく。</p>		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	<ul style="list-style-type: none"> ・県・市町等で構成する修学旅行誘致検討会を開催し、意見交換等を実施 ・四県観光協会等が連携し、台湾の教育関係者を対象とした現地説明会及び四国視察ツアーを実施
	市町	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行の実情や要望等を踏まえ、企画手配を行うエージェントに対し積極的な誘致活動を実施(松山市) ・内子手しごとの会会員の伝統技術を体験メニューとして開発し、受け入れながらプログラムを構築(内子町)
	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～11月の期間中の日曜日に霧の森パラグライダー教室を開催(榊やまびこ) ・「歩きツアー」と「自転車ツアー」での「うちぬき」めぐりツアーの実施(西条市観光協会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>修学旅行の誘致活動や、それぞれの地域資源を活用した観光プログラムの開発等が行われているが、今後も引き続き、市町と連携して本県ならではの体験プログラムを開発していく。</p>		

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑤フィルム・コミッション機能の強化
ねらい	
<p>本県を舞台としたり、ロケ地としたりする映画やテレビドラマは、全国・世界に愛媛を発信する絶好の機会となる。平成21年から3年にわたって放送されたNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」は、本県に大きな集客効果をもたらした。こうした映画やテレビドラマに関する情報提供やロケーションを誘致する機能の充実・強化を図っていく。</p>	
事業実績	
実施者	取組内容
県	・ロケに関する情報提供や、道路・公共施設等の使用許可手続のサポートなど、各種誘致活動を実施
市町	・映画「書道ガールズ！」関連事業を実施(四国中央市)
民間	・「日産 DAYZ」テレビCMの撮影等を支援(今治地方観光協会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
<p>27年度は、映画「海すずめ」「海酒」のほか18本の映画・TV・CM等のロケ支援実績があり、今後も本県のイメージアップと観光客誘致のため、効果の高いロケ誘致に取り組んでいく。</p>	

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑥着地型旅行商品の造成等の支援
ねらい	
<p>これまでの旅行商品は、「発地型」といわれ、都市部の旅行会社が商品を企画・開発してきたが、近年の旅行者嗜好の多様化等により、受入側である各地域がプランニングする「着地型」旅行が注目されている。この「着地型」旅行は、交流人口の拡大をもたらし、地域の活性化に大きく寄与することから、着地型旅行商品の造成や販路拡大に向けた支援を行うことなどにより、着地型旅行エージェントの育成を図る。</p>	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の着地型旅行商品を開発し、大手旅行会社等のパンフレット等への掲載働きかけを実施 ・県内各市町の担当者等を対象とした旅行商品開発支援検討会を開催 ・旅南予協議会PRESENTS旅行商品の造成・販売及び結果分析
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・二次交通を組み込んだ商品のバリエーションを増やし、市内の飲食関連企画も造成・販売(今治市) ・市内の宿泊施設と観光施設、食事やお土産代を盛り込んだふるさと名物旅行券を発行(新居浜市)
民間	<ul style="list-style-type: none"> ・誘客促進ワーキング開催や新規旅行商品の造成・販売、県外旅行会社への営業を実施(旅南予協議会) ・南予の旅行業者が造成する着地型旅行商品に対し、広報・バス等輸送経費を一部助成(旅南予協議会) ・旅行商品「宇和海諸島めぐり」の誘客活動(宇和島市観光協会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
<p>県内各地域で取組みが進んできたが、着地型観光は交流人口の拡大をもたらし、地域活性化に大きく寄与することから、引き続き県下全域での着地型旅行商品造成の支援を行うとともに、着地型旅行エージェントの育成に努める。</p>	

Ⅲ 観光資源の魅力向上
(1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑦体験型観光メニューの開発等の支援
ねらい	
魅力ある着地型旅行商品を造成するためには、そのコンテンツとなる独自性のある体験型観光メニューが不可欠である。このため、市町等とも連携して、住民グループ等が取り組む観光資源の発掘やメニュー開発、既存メニューのブラッシュアップや活動内容等の情報発信などを通じて、地域に密着した魅力的な体験型観光メニューの充実を図る。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	・南予住民グループ等が連携して行う、イベントの継続・拡充や新たな観光プログラムの造成促進を支援
市町	・パラグライダー大会の補助(四国中央市) ・皿ヶ嶺、どぶろく、坊っちゃん劇場など地域資源を活用したモニターツアーを年4回実施(東温市) ・石窯設置事業所が休日当番制でピザ焼き体験の受け入れを実施(久万高原町) ・八幡浜を周遊する九州発着(臼杵)の1泊2日ツアー、松山発着の日帰りツアーを実施(八幡浜市)
民間	・観光事業者連携による旅行商品開発と営業力強化、団体育成等の事業を実施(NPO法人森の国ネット)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
地域資源を活用したメニュー開発等を進めているところであり、引き続き県観光振興アドバイザーの助言も得ながら、観光客のニーズを捉えた体験型観光メニューの開発支援を行っていく。	

Ⅲ 観光資源の魅力向上
(1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑧自転車観光の振興
ねらい	
環境保護や健康意識の高まりによって、手軽で環境にやさしい自転車が注目されている。県内には、自転車道を備えた「瀬戸内しまなみ海道」があり、世界の自転車愛好者憧れのルートとなっている。このしまなみ海道地域を中心として、県内各地で自転車を活用した観光の振興を図っていく。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	・海外からのサイクリングツアー誘致のため、自転車運搬・スタッフ経費等ツアー経費の一部を助成 ・台湾、韓国、香港、シンガポールのメディアを招請し、四国一周サイクリングルートの取材ツアーを実施 ・地元サイクリングイベントの魅力向上支援や、海外サイクリストの誘客促進に向けたメディアツアーの実施 ・「愛媛サイクリングの日」のサイクリングイベントにかかる連携、広報、誘客促進を実施 ・「アッてるガールズEHIME」の結成や、サイクリングガイド養成講習会の開催
市町	・「別子・翠波はな街道サイクリング2015」を共同開催(四国中央市、新居浜市) ・「いしづち山麓SWEETライド」を開催(西条市) ・ゆめしま海道サイクリングイベントを開催(上島町、上島町観光協会) ・第5回石鎚山ヒルクライムを開催(久万高原町) ・えひめサイクリングの日にあわせ、既存のスタンプラリーを活用した自転車イベントを開催(砥部町) ・ふたみシーサイド公園内においてサイクリングオアシスを設置(伊予市) ・レンタサイクル16台を購入し、旅里庵、まちの駅Nanza、町並駐車場、石畳の宿に設置(内子町) ・佐田岬広域観光推進協議会主催による「サイクリング佐田岬」を開催(八幡浜市、伊方町) ・サイクリストが気軽に立ち寄れる交流の場として、町内店舗を「佐田岬旅オアシス」に認定(伊方町) ・「四国西予ジオDEバイシクル」を開催(西予市) ・「四万十・南予横断2リバービューライド」を開催(鬼北町) ・平成28年度の「クロスカントリーマラソン大会」に向け実証実験を行うトライアル大会を開催(松野町)
民間	・レンタサイクルの貸出(西条市観光協会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
「サイクリングの日」関係イベントの開催や愛媛マルゴト自転車道の整備等、サイクリング観光振興に積極的に取り組んだ結果、瀬戸内しまなみ海道がサイクリストの聖地として認知度が高まるなど成果が上がっており、次の5年間で愛媛県を「サイクリングパラダイス」として確立させることを目指し、今後も各種取組みを進める。	

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑨スポーツイベント・コンベンションの誘致促進									
ねらい	スポーツイベントやコンベンションを誘致することにより、これまで本県と縁のなかった人に直接本県をPRする機会をつくり、本県のイメージアップ並びに観光振興及び地域活性化を図る。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>・松山市(松山観光コンベンション協会)や県内各市町と連携しながら、コンベンション誘致活動を実施 ・スポーツイベント(スポーツ大会・合宿等)の主催者等に対して開催経費の一部を補助し、誘致を促進</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>・スポーツ合宿・スポーツイベントの誘致(四国中央市) ・西予市内の宿泊施設を利用して合宿した場合に補助金を交付(西予市) ・町内の宿泊施設を利用して合宿し、補助金を交付(愛南町)</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>・県外参加者の延べ宿泊者の人数が100人以上の規模のコンベンション誘致及び助成(愛媛県観光物産協会)</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	・松山市(松山観光コンベンション協会)や県内各市町と連携しながら、コンベンション誘致活動を実施 ・スポーツイベント(スポーツ大会・合宿等)の主催者等に対して開催経費の一部を補助し、誘致を促進	市町	・スポーツ合宿・スポーツイベントの誘致(四国中央市) ・西予市内の宿泊施設を利用して合宿した場合に補助金を交付(西予市) ・町内の宿泊施設を利用して合宿し、補助金を交付(愛南町)	民間	・県外参加者の延べ宿泊者の人数が100人以上の規模のコンベンション誘致及び助成(愛媛県観光物産協会)
実施者	取組内容									
県	・松山市(松山観光コンベンション協会)や県内各市町と連携しながら、コンベンション誘致活動を実施 ・スポーツイベント(スポーツ大会・合宿等)の主催者等に対して開催経費の一部を補助し、誘致を促進									
市町	・スポーツ合宿・スポーツイベントの誘致(四国中央市) ・西予市内の宿泊施設を利用して合宿した場合に補助金を交付(西予市) ・町内の宿泊施設を利用して合宿し、補助金を交付(愛南町)									
民間	・県外参加者の延べ宿泊者の人数が100人以上の規模のコンベンション誘致及び助成(愛媛県観光物産協会)									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	平成24年度に創設したコンベンション開催助成制度を活用し、松山観光コンベンション協会と連携して誘致活動に取り組んだ結果、各種イベントの誘致につながったところであるが、今後も同助成制度を有効に活用し、市町と連携しながら積極的に誘致していく。									

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑩景観整備									
ねらい	本県には古い街並みを残す地域や美しい自然が残る地域がたくさんある。この資源を活用し、地域住民の意識統一を図りつつ統一感のある街並み整備を進めることで、「行ってみたい街」というイメージを高める。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>・景観整備にも活用できる、新たな観光資源の創出や魅力向上に寄与する観光集客力向上支援事業を実施</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>・鹿島にて、食害の出ている野生鹿対策鹿園設置に関する測量設計を実施(松山市) ・翠波高原を活用した観光振興事業、市民で灯そう10万の光り事業(四国中央市) ・旧武蔵(町家)を米炊き体験等に施設として活用が可能になるよう修理を実施し、28年2月に完成(西予市) ・弓削松原海水浴場・岩城西部海水浴場にシャワー棟を建設(上島町)</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>・塩塚千本桜整備事業(四国中央市観光協会) ・三島公園整備事業(三島観光協会)</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	・景観整備にも活用できる、新たな観光資源の創出や魅力向上に寄与する観光集客力向上支援事業を実施	市町	・鹿島にて、食害の出ている野生鹿対策鹿園設置に関する測量設計を実施(松山市) ・翠波高原を活用した観光振興事業、市民で灯そう10万の光り事業(四国中央市) ・旧武蔵(町家)を米炊き体験等に施設として活用が可能になるよう修理を実施し、28年2月に完成(西予市) ・弓削松原海水浴場・岩城西部海水浴場にシャワー棟を建設(上島町)	民間	・塩塚千本桜整備事業(四国中央市観光協会) ・三島公園整備事業(三島観光協会)
実施者	取組内容									
県	・景観整備にも活用できる、新たな観光資源の創出や魅力向上に寄与する観光集客力向上支援事業を実施									
市町	・鹿島にて、食害の出ている野生鹿対策鹿園設置に関する測量設計を実施(松山市) ・翠波高原を活用した観光振興事業、市民で灯そう10万の光り事業(四国中央市) ・旧武蔵(町家)を米炊き体験等に施設として活用が可能になるよう修理を実施し、28年2月に完成(西予市) ・弓削松原海水浴場・岩城西部海水浴場にシャワー棟を建設(上島町)									
民間	・塩塚千本桜整備事業(四国中央市観光協会) ・三島公園整備事業(三島観光協会)									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	景観整備にも活用できる支援制度を新たに創設し、民間での取組みを促進しているところであるが、観光客の満足度向上を図るために、景観整備は重要な要素であることから、今後とも市町・民間と連携し、観光を意識した景観整備や自然環境保全など、取組みを進めていく。									

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑪民間企業等との連携強化	
ねらい		
民間企業、NPO等との連携を一層強化し、民間活力を活かした観光資源や宿泊施設の魅力向上を図る。また、観光消費額を増加させるため、地域の特徴を活かした土産品の開発や魅力の向上に取り組む。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	<ul style="list-style-type: none"> ・県内宿泊施設等との連携のもと、国の交付金を活用したサイクリング旅行券を発行 ・ジェットスターと連携したインスタグラマーツアーの実施など、新たなターゲットに向けた効果的なPRを展開 ・新たな観光資源の創出や魅力向上に寄与する観光集客力向上支援事業を実施
	市町	<ul style="list-style-type: none"> ・JR乗車客への観光パンフ配布・特産品プレゼントのほか、住民や学校の児童生徒による手振りを実施(伊予市) ・第三セクター(株)やまびことの連携を強化(四国中央市) ・鶴姫伝説の公演前に、松平定友氏による村上水軍等歴史講演を実施(東温市)
	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・観光物産館「ええもん屋」の運営(川之江栄町商店街) ・町の魅力をPRするフォトコンテストの開催(上島町観光協会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
観光の主体となる民間企業等との連携に努めており、引き続き、観光集客力向上支援事業等により、民間企業と連携して、観光資源の魅力向上に取り組んでいく。		

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名	⑫観光客が歩いて楽しい商店街づくり	
ねらい		
商店街には、その町の文化、歴史、産業等を反映しており、老舗店や地域独特の商品を置いている店など観光客が楽しめる要素を持っている。そのため、観光客が歩いて楽しめる商店街づくりを目指し、観光イベントや情報発信を進める。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の各商店が講師となったゼミや、中心市街地等を活用したまちライブラリーを開催
	市町	<ul style="list-style-type: none"> ・紙まつりを開催(四国中央市) ・町内外から募集・提供を受けた、雛人形約13,000体を久万町商店街に展示(久万高原町)
	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・イルミネーション装飾事業の実施(川之江栄町商店街)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
観光客が楽しめる商店街づくりの取組みが各地で進められており、今後とも、観光客が商店街に足を向けるような仕掛けづくりに取り組んでいく。		

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (1) 観光資源の発掘・魅力向上

施策名 ⑬定期的な満足度調査の実施と公表

ねらい

「観光客満足度調査」の実施により、今後も実態把握に努め、満足度のさらなる向上を目指す。（「満足」の回答率の目標値：95%）

事業実績

実施者	取組内容
県	・県内観光客の満足度等にかかる状況把握のため、夏季と冬季の年2回、県内観光地における調査を実施
市町	・成川渓谷休養センターの宿泊利用者に対するアンケート調査を踏まえ、施設内の客室改修を実施（鬼北町）
民間	—

総括（計画期間における達成度、効果、今後の方針等）

県内主要観光施設において定期的に調査を実施し、観光満足度・観光動向等の把握に努めてきたところであるが、引き続き観光客の満足度を把握しながら、満足度向上につながる各種施策を展開していく。

 Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (2) 観光関連施設のサービスの充実

施策名 ①「えひめファン倶楽部」の創設

ねらい

本県に来てもらった人に対して、もう一度本県に来たくなるような仕組みを県全体で構築していくことが必要である。そのために、「えひめファン倶楽部」を創設し、ファン倶楽部の会員には「えひめパスポート」を発行するなど、旅行客がもう一度本県を選びたくなるような取り組みを進める。

事業実績

実施者	取組内容
県	・えひめファンづくりの推進のため、スマートフォンを活用した観光パスポート「みかん人倶楽部」を継続運営
市町	—
民間	—

総括（計画期間における達成度、効果、今後の方針等）

観光スマホアプリ「みかん人倶楽部」を平成26年度から運用開始し、登録ユーザー・登録施設増に向けた取り組みを進めており、今後も機能充実を図るとともに連携したイベントを実施するなど、えひめファンの増加と観光客の周遊促進を図る。

Ⅲ 観光資源の魅力向上
(2) 観光関連施設のサービスの充実

施策名 ②県内宿泊客への特典サービスの充実

ねらい

宿泊客は、食事や買物等で県内経済に大きな波及効果をもたらすことから、宿泊客の利便性を高め、満足を感じてもらうことが大切である。そのために、手ぶらで観光できるシステムの実施やクーポン券の配布など、宿泊客へのサービスの充実を図る。

事業実績

実施者	取組内容
県	・スマホを活用した観光パスポート「みかん人倶楽部」により、参加施設の特典を提供
市町	・宿泊施設において、1人あたり1泊の料金が3,000円を超えた場合、1,000円の割引を実施(伊予市) ・県消防協会・JA年金友の会・旅南予協議会の発行クーポンに、施設利用の特典サービスを設定(鬼北町)
民間	・森の国プレミアム商品券を発行(松野町商工会)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

民間の協力のもとクーポン発行などのサービス提供を図っているが、特典サービスの提供や手荷物配送システム等は民間での取組みが主体となることから、引き続き、民間と連携しながら、観光客の満足度向上につながる各種サービスの充実について検討していく。

Ⅲ 観光資源の魅力向上
(3) 観光客にやさしいまちづくり

施策名 ①外国語表記等の充実

ねらい

外国人観光客が観光地や街なかを歩く際に役立つ外国語パンフレットや案内表記、案内人等は英語を中心とした受入態勢の整備が進められているが、近年増加している東アジア圏の言語には十分対応できていないのが現状である。特に、今後の増加が確実視される中国、韓国、台湾など東アジアからの観光客に対応するパンフレットや案内表記を中心に外国語表記等の充実を図る。

事業実績

実施者	取組内容
県	・松山市・今治市・宇和島市において、外国人旅行者向け消費税免税制度の説明会を開催
市町	・みなっとの案内サインの多言語化(4か国語)と、観光パンフレットの多言語化(4か国語)を実施(八幡浜市) ・町内各所に設置している案内看板の多言語化(4言語)を実施(砥部町) ・既存日本語表記の看板等に多言語翻訳QRコードを整備し、音声付きで6か国語に翻訳(内子町)
民間	松山空港、松山観光港、JR松山駅等の観光施設や、電車内表記にかかる多言語化(各事業者)

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

各団体において多言語表記を着実に進めているところであるが、四国遍路で培われた「おもてなしの心」を活かし、さらなる外国人観光客の誘致に繋げるため、今後もニーズに応じた外国語表記の充実等、受入環境整備を促進する。

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (3) 観光客にやさしいまちづくり

施策名 ②交通案内表示、誘導サインの改善・充実

ねらい

高速道路の整備や通行料金の引き下げ等によって、自家用車やレンタカーでの観光が増えており、的確でわかりやすい交通案内表示が求められている。また、有名観光施設だけでなく、近年注目を集める地域の観光資源への誘導も行う。

事業実績

実施者	取組内容
県	・愛媛マルゴト自転車道において、サイクリング案内路面標示(ブルーライン)やコース案内板等を整備
市町	・別子山地区を訪れる観光客等に対し、森林公園ゆらぎの森へ適切に誘導する案内看板を設置(新居浜市) ・観光案内表示の設置を見直し(四国中央市) ・四国カルスト、面河溪などの観光地や主要道路沿いにおける案内看板などの設置・改修を実施(久万高原町)
民間	—

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

各団体においてサインの改善・充実に取り組んでいるが、観光客が安心感をもって滞在できる観光地とするため、今後も市町と連携しながら、観光案内・交通標識の充実など、観光客の視点に立ったまちづくりを推進する。

Ⅲ 観光資源の魅力向上
 (3) 観光客にやさしいまちづくり

施策名 ③観光地のバリアフリー化

ねらい

高齢者や障害がある方にも気軽に観光を楽しんでいただけるように、バリアフリーに関する情報の収集・発信を行い、観光地のバリアフリー化を進める。

事業実績

実施者	取組内容
県	—
市町	・具定展望台及び霧の森整備事業を実施(四国中央市)
民間	—

総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

県内観光施設のバリアフリー情報の状況把握に努めながら、今後も観光施設・宿泊施設等のバリアフリーの充実やマップ作成等の取組みを進め、観光客にやさしいまちづくりを進めていく。